



インクカートリッジの回収を始めました

6.25
mon

市は、ジット株式会社と「再資源化に関する協定」を締結しました。この協定は、使用済みインクカートリッジを回収ボックスで回収し、ジット(株)でリサイクルを行うものです。九州の自治体では初めての協定締結となります。

小郡市のごみ減量やリサイクル推進のために、市役所本館 1 階入口に回収ボックスを設置しています。使用済みのインクカートリッジが出た場合は、ごみとして処分せずに、ぜひ回収ボックスをご利用ください。

青少年育成に尽力した河原さんに表彰状

5.31
thu

福岡リーセントホテルで行われた県青少年育成県民会議の定時総会で、河原正治さんが、青少年育成団体等表彰を受賞しました。

河原さんは、10年以上にわたり、区長会長やまちづくり協議会会長、小郡市青少年育成市民会議会長を歴任し、青少年育成・非行防止活動に深い理解と情熱を持って熱心に活動しています。

河原さんは、「郷土の宝である子どもたちの健全育成のために携わってきたことが、今回の表彰につながったのは大変光栄です。これからも支援、協力を続けていきたい」と話しました。



声の広報紙を届けて36年 テープの会と利用者の交流会

6.24
sun

広報紙を音声で録音し、目の不自由な人などに提供している、ボランティア団体「小郡テープの会」が、利用者との交流会を開催しました。

ミニコンサートや食事を楽しみながらの会では、利用者から「ほかにもこんな本を読んで欲しい」と要望や、「いつも声を届けてくれてありがとう」と感謝の言葉が出ていました。

佐々木会長は、「皆さんの心に届くように、今後も聞き取りやすい声を届けていきたい」と抱負を語りました。



法被姿の幼稚園児 防火を誓う

7.12
thu

三井・小郡地区防火委員会では、火遊び防止や防火への関心を深めるために、幼稚園と保育園を対象に「幼年消防クラブ」を結成しています。7月から新たにクラブに加入した小郡カトリック幼稚園で、三井消防署職員と子どもたちが集まり、幼年消防クラブ結成式が行われました。

おそろいの防火法被姿で現れた園児たちは、消防職員の話しに行儀良く耳を傾け、火事の怖さを学びながら、元気な声で「防火の誓い」を斉唱しました。今後は火災予防の学習や、防災訓練などを実施する予定です。

